

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告^{注1)}、労働安全衛生法第88条第3項(労働安全衛生規則第90条第五号の二)の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出^{注2)}を行います。
 石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定による事前調査結果の報告は令和4年4月1日 特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事前調査結果の報告は令和4年4月1日 特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称：○○○○解体工事作業場			
届出先及び届出年月日	○○労働基準監督署 広島県○○厚生環境事務所(支所)	令和○年○月○日 令和○年○月○日	発注者又は自主施工者 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○開発(株) 代表取締役社長 ○○ ○○
	調査終了年月日	令和○年○月○日	住所 広島県○○市○○町○-○
	看板表示日	令和○年○月○日	
解体等工事期間	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日		元請業者(工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○ ○○
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日		
調査方法の概要(調査箇所)			住所 広島県○○市○○町○-○
【調査方法】 書面調査, 現地調査, 分析調査 【調査箇所】 建築物全体(1~4階) ※改修等の場合は、改修等を実施するために調査した箇所を記載する。 (例) 1階機械室(改修等工事対象場所)			
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)			現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL ×××-×××-××××
【石綿含有あり】 1階 機械室 吹付け石綿 クリソタイル 1階 機械室 保温材(石綿含有とみなし) 【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他事項」を参照 1~4階 トイレ内PS 保温材③ 1~4階 床:ビニル床タイル③, 天井:フレキシブルボード④ その他建材④⑤			
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法			○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法			
集じん・排気装置 機種・形式・設置数 排気能力(m ³ /min) 使用するフィルタの種類及びその集じん効率 使用する資材及びその種類			調査を行った者(分析等の実施者) 氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 特定建築物石綿含有建材調査者 ○○環境(株) 氏名○○ ○○ 登録番号○○○○ 住所: 広島県○○市○○町○-○ 分析を実施した者 (株)○○環境分析センター 氏名○○ ○○ 登録番号○○○○ 住所: 広島県○○市○○町○-○
除去・囲い込み・封じ込め・その他 ・機種:集じん・排気装置 ・型式:○○-200 ・設置数:○台 ○○m ³ /min(1時間あたりの換気回数4回以上) HEPAフィルタ ・補修効率:99.97% ・粒子径:0.3μm ・湿潤用薬液:○○○○ ・固化用薬液:○○○○ ・隔離用シート(厚さ:床○mm, その他○mm) ・接着テープ等			
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法			その他事項 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を示す。 ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日
備考:その他の条例等の届出年月日			

注1) 工事に係る部分の床面積の合計が80m²以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合(令和4年4月1日施行)

注2) 封じ込め工法や囲い込み工法を行う場合の記載例